

川内原子力発電所1, 2号炉 運転期間延長認可申請に係るヒアリング
コメント反映整理表<中性子照射脆化>

No	対象号機	日付	資料名	該当ページ	コメント内容	コメント対応	回答日	完了日
1	1/2号機	2月2日	中性子照射脆化 劣化状況評価 補足説明資料	別紙6 6-1	Trpの式について転記ミスがあったが、計算において代入した値も間違った値を入れていないか改めて確認すること。また、他に転記ミス等がないか確認すること。	Trpの計算過程及び算出結果(1号p6-1~3)並びに加熱冷却曲線の適用時間(2号p7-3.4)について、値の修正を行った。また、劣化状況評価書と値の桁数を合わせる等の記載の適正化を行った。 [補足説明資料 1号炉 劣化状況評価(中性子照射脆化)] [補足説明資料 2号炉 劣化状況評価(中性子照射脆化)]	2023.4.21	2023.5.19
2	1/2号機	5月19日	資料-2-1 中性子照射脆化	23	特別点検のUTの結果から加圧熱衝撃評価に用いた評価手法が妥当であることを、分かりやすく説明できるよう記載を見直すこと。	特別点検のUTの結果から加圧熱衝撃評価に用いた評価手法が妥当であることを分かりやすい説明となるよう記載を見直した。 [スライド p.23] また、回答資料 川内1, 2号炉-中性子照射脆化-2のとおり、当該箇所は劣化状況評価書のうち「劣化状況評価で追加する評価に係る技術評価書」に同様の記載があるため、上記対応を踏まえた修正を実施した。 本内容については、別途評価書の補正時に反映する。 [川内1号炉劣化状況評価書 劣化状況評価で追加する評価に係る技術評価書 p.9] [川内2号炉劣化状況評価書 劣化状況評価で追加する評価に係る技術評価書 p.9]	2023.6.8	2023.6.15
3	1/2号機	5月19日	川内1, 2号炉 原子炉容器の技術評価書	25,33	評価書においてL方向及びT方向についての注記を追記すること。(注記の記載内容についてはコメント反映整理表にて調整)	回答資料 川内1, 2号炉-中性子照射脆化-3のとおり、母材における上部棚吸収エネルギーの予測値については、JEAC4206-2007に基づきT方向の試験片にて評価しているため、T方向の試験片にて評価したことがわかるような注記を記載した。 本内容については、別途評価書の補正時に反映する。 [川内1号炉劣化状況評価書 原子炉容器の技術評価書 p.25] [川内2号炉劣化状況評価書 原子炉容器の技術評価書 p.25] なお、1号炉の原子炉容器の技術評価書 p.33(2号炉p.33)においては、川内1, 2号炉の30年評価時より、参考としてL方向も記載していたため、40年評価においてもそれを踏襲しL方向の値も記載している。	2023.6.8	2023.6.15
4	1/2号機	5月19日	補足説明資料(中性子照射脆化)	11	Tr30の値を求める際の近似曲線について、どのような近似式をいつから用いているのか確認すること。 また、近似を行う際のパラメータの条件についても確認すること。	回答資料 川内1, 2号炉-中性子照射脆化-4, 6のとおり。	2023.6.8	2023.6.15
5	1/2号機	5月19日	補足説明資料(中性子照射脆化)	11	Tr30の計算に使用した温度、吸収エネルギーの値は提出されている報告書の値と一致しているのか確認すること。	Tr30の計算にあたっては、シャルピー衝撃試験の試験温度及びその温度での吸収エネルギーの値を用いて導出する。 それらの値については、メーカ報告書の値を用いているため一致している。	2023.6.8	2023.6.15
6	1/2号機	5月19日	補足説明資料(中性子照射脆化)	11	Tr30の値について、小数点以下の処理をどのように行っているのか示すこと。	回答資料 川内1, 2号炉-中性子照射脆化-4, 6のとおり。	2023.6.8	2023.6.15
7	1/2号機	5月19日	資料-2-1 中性子照射脆化	23~ 26	「8 経年劣化の傾向評価」及び「9 長期施設管理方針の有効性評価」の内容が劣化状況評価書又は補足説明資料に記載された内容が確認し、記載がなければ、補足説明資料への反映を検討すること。	「8 経年劣化の傾向評価」及び「9 長期施設管理方針の有効性評価」の内容が劣化状況評価書のうち「劣化状況評価で追加する評価に係る技術評価書」に記載されているため、補足説明資料への反映は不要とした。	2023.6.8	2023.6.15
8	1/2号機	5月19日	補足説明資料(中性子照射脆化)	13	原子炉容器の厚さについては公開情報と認識しているが、マスキングが必要か確認すること。	川内1/2号炉の固有の原子炉容器の厚さについては、メーカの商業機密情報であるため非公開としている。 なお、メーカのHPに原子炉容器の厚さが記載してあるが、これは代表的な数値を参考として記載しているものである。	2023.6.8	2023.6.15

川内原子力発電所1, 2号炉 運転期間延長認可申請に係るヒアリング
コメント反映整理表<中性子照射脆化>

2023年7月5日 九州電力㈱

No	対象 号機	日付	資料名	該当 ページ	コメント内容	コメント対応	回答日	完了日
9	1/2号機	6月15日	ヒアリング資料 中性子照射脆化	14, 15	耐圧漏えい試験時の加熱・冷却制限曲線の図中に試験時の最低使用温度を追記すること。 また補足説明資料(別紙7)にも追記すること。	耐圧漏えい試験時の加熱・冷却制限曲線の図中に試験時の最低使用温度を追記した。 [スライド p14,15] [補足説明資料 1号炉 劣化状況評価(中性子照射脆化) 別紙7 7-4] [補足説明資料 2号炉 劣化状況評価(中性子照射脆化) 別紙7 7-4]		
10	1/2号機	6月15日	ヒアリング資料 中性子照射脆化	14, 15	試験時の加熱・冷却制限曲線の設定時期ついて、説明すること。	①監視試験片の取出し時、②関連基準及び規制要求の変更時、③EFPY算出時等に、次サイクルに適用する加熱・冷却制限曲線を検討し、必要に応じて変更を行う。 ① 監視試験片の取出し時 一取り出した監視試験片の評価結果を踏まえて、加熱・冷却制限曲線の変更及び時期を検討する。 ② 関連基準及び規制要求の変更時 一関連基準及び規制要求が変更となった場合は、その変更内容を踏まえて、加熱・冷却制限曲線の変更及び時期を検討する。 ③EFPY算出時 一次サイクルの運転計画が決定した時点(燃料取替実施計画(燃料装荷)の決定後)に、運転実績を踏まえたEFPYを算出する。また、次サイクルの間における予想EFPYを算出する。EFPY算出後、次サイクル中における加熱・冷却制限曲線の適用時期の妥当性を確認及び加熱・冷却制限曲線の変更予定時期を検討する。		
11	1/2号機	6月15日	ヒアリング資料 中性子照射脆化	16, 24	USEの予測法における中性子照射量の適用範囲及び予測に用いた監視試験結果の回次の関係について記載すること。	USEの予測法における中性子照射量の適用範囲及び予測に用いた監視試験結果の回次の関係について記載した。 [スライド p16]		
12	1/2号機	6月15日	ヒアリング資料 中性子照射脆化	16, 24	USE実測値とJEAC4206で要求されている68Jとの関係について、説明を追記すること。	USE実測値とJEAC4206で要求されている68Jとの関係について、説明を追記した。 [スライド p24]		
13	1/2号機	6月15日	ヒアリング資料 中性子照射脆化	22	「7. 高経年化への対応」のうち、計画的な監視試験の実施に関して、JEACの規格番号を正しく記載すること。	「7. 高経年化への対応」のうち、計画的な監視試験の実施に関して、JEACの規格番号を正しく記載した。 [スライド p22]		
14	1/2号機	6月15日	補足説明資料 中性子照射脆化	別紙6 6-1	破壊靱性試験の実施に係る規格及びCT試験片の種類について、説明すること。 また、当該内容を補足説明資料に追記すること。	【破壊靱性試験の実施に係る規格】 脆性破壊が生じる温度では ASTM E399に準じて実施している。脆性破壊が生じるがASTM E399 の有効条件を満たさない場合又は脆性破壊が生じない場合には ASTM E1820 に準じて実施している。 【CT試験片の種類について】 ASTM E399のANNEXに定められる、板厚Bが0.5インチのCT試験片を用いている。 当該内容を補足説明資料に追記した。 [補足説明資料 1号炉 劣化状況評価(中性子照射脆化) 別紙6 6-1] [補足説明資料 2号炉 劣化状況評価(中性子照射脆化) 別紙6 6-1]		
15	1/2号機	6月15日	補足説明資料 中性子照射脆化	—	過去に行ったシャルピー衝撃試験も含め、実測データのプロットとTr30の関係を示した図を補足説明資料に追加すること。	過去に行ったシャルピー衝撃試験も含め、実測データのプロットとTr30の関係を示した図を補足説明資料に追加した。 [補足説明資料 1号炉 劣化状況評価(中性子照射脆化) 別紙2 2-6,2-7] [補足説明資料 2号炉 劣化状況評価(中性子照射脆化) 別紙2 2-6,2-7]		
16	1/2号機	6月15日	補足説明資料 中性子照射脆化	別紙6 6-5	シャルピー衝撃試験結果について、延性破壊以外のデータを記載していることがわかるように記載を見直すこと。	シャルピー衝撃試験結果について、延性破壊以外のデータを記載していることがわかるように記載を見直した。 [補足説明資料 1号炉 劣化状況評価(中性子照射脆化) 別紙6 6-6] [補足説明資料 2号炉 劣化状況評価(中性子照射脆化) 別紙6 6-6]		

川内原子力発電所1, 2号炉 運転期間延長認可申請に係るヒアリング
コメント反映整理表<中性子照射脆化>

2023年7月5日 九州電力㈱

No	対象号機	日付	資料名	該当ページ	コメント内容	コメント対応	回答日	完了日
17	1/2号機	6月15日	補足説明資料 中性子照射脆化	全般	PTSの条件やNo.8の原子炉容器の厚さについて、他電力では公開情報である。再度マスキング要否について検討すること。	マスキング要否について検討した結果、一部のマスキング箇所を公開とした。 [補足説明資料 1号炉 劣化状況評価(中性子照射脆化) 別紙5 5-1] [補足説明資料 2号炉 劣化状況評価(中性子照射脆化) 別紙5 5-1]		
18	1/2号機	6月15日	補足説明資料 中性子照射脆化	5-2	PTS評価の応力解析において適用する熱伝達率及びその条件・導出式について、補足説明資料に追記すること。	PTS評価の応力解析において適用する熱伝達率及びその条件・導出式について、補足説明資料に追記した。 [補足説明資料 1号炉 劣化状況評価(中性子照射脆化) 別紙5 5-2] [補足説明資料 2号炉 劣化状況評価(中性子照射脆化) 別紙5 5-2]		
19	1/2号機	6月15日	ヒアリング資料 中性子照射脆化	6	原子炉容器内面で $1 \times 10^{17} \text{n/cm}^2$ を超える範囲の上部胴、出入口管台について、保全内容を記載すること。	原子炉容器内面で $1 \times 10^{17} \text{n/cm}^2$ を超える範囲の上部胴、出入口管台について、保全内容を記載した。 [スライド p21]		
20	1/2号機	6月15日	川内1, 2号炉-中性子照射脆化-4, 6	-	シャルピーカーブの近似曲線を求める際の、回帰係数の導出過程について説明すること。	シャルピー衝撃試験により得られたデータのプロットと、 $R = A + B \cdot \tanh[(T - T_0) / C]$ (JEAC4201-2007(解説-SA-3120-2)適用式)との残差平方和が最小となるように回帰係数を算出している。		